

公共事業再評価調書 (3回目再評価)

所管課： 河川課

| | | | | | |
|--|--|---|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 1 事業概要 | 事業名： 屋部川河川改修事業 | | 前再評価年度：平成15年度 | | |
| | 事業種別： 総合流域防災事業 | | 事業主体： 沖縄県 | | (S. 49 ~ H. 19) |
| | 事業箇所： 名護市 | | 根拠法令： 河川法 | | 事業期間： S. 49 ~ H. 24 |
| | 総事業費(百万円)： 6,886 | | 費用内訳： 補助 9/10 | | 事業量： 3.25km |
| (整備目的) | 多発する浸水被害を解消し、治水安全度の向上を目指す。また、環境に配慮した多自然川づくりを目指す。 | | | | |
| 1-2 前再評価以降の計画変更 | 河口閉塞の対策として、導流堤を追加したことにより、事業費が増となった。また、公共事業規模縮小により、予算確保が困難なことから、事業期間の延長を行った。 | | | | |
| 2 再評価該当項目 | <input checked="" type="checkbox"/> ① 再評価後一定期間(5年)を経過 <input type="checkbox"/> ② 事業の中止 <input type="checkbox"/> ③ その他() | | | | |
| 3 再評価に至った主な要因 (具体的理由) | <input type="checkbox"/> ① 用地取得の困難 <input type="checkbox"/> ② 調査・設計の困難 <input type="checkbox"/> ③ 事業の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> ④ 予算の確保 <input type="checkbox"/> ⑤ 手続き・法令の問題 <input type="checkbox"/> ⑥ 他事業との関係 <input type="checkbox"/> ⑦ 整備効果の問題 <input type="checkbox"/> ⑧ 当初計画が長期間 <input type="checkbox"/> ⑨ その他() | | | | |
| 4 事業の進捗状況 (H20. 3時点) | 項目 | 事業費(百万円) | 整備(km) | 導流堤(km) | 用地取得(千m2) |
| | 計画 | 6,886 | 3.25 | 0.32 | 73.4 |
| | 実施済 | 5,967 | 3.10 | 0.16 | 73.4 |
| | 率 | 87% | 95% | 50% | 100% |
| 4-2 前再評価以降の主な進捗 | 導流堤の一部160mが完成した。また懸案であった上流部の用地難航箇所が平成19年度に解決した。 | | | | |
| 5 事業効果の評価指標 (検討年50年) (基準年 H20) (単位：百万円) | ① 一般資産 ② 農作物 ③ 公共土木施設等 ④ 間接被害額 ⑤ 残存価値 基準年換算(B) | 101,527 430 171,988 11,198 285,143 82 180,476 | ① 建設費 ② 維持費 総費用 基準年換算(C) | 6,886 2,423 9,309 14,537 | 費用便益比 (B/C) = 180,476 / 14,537 = 12.4 |
| 6 事業を巡る状況の変化 (前再評価以降) | ①社会・経済：平成19年10月に名護バイパス屋部区間が全線供用開始した。また、沿川にうむさニュータウン(土地区画整理事業)が整備され都市化が進んでいる。 ②地元・自治体：名護市緑のネットワーク構想に係る遊歩道や親水空間整備について要請がある。 ③利害関係者：特になし | | | | |
| 7 事業の必要性・効率性 | ① 事業の必要性・緊急性・有効性など： 護岸整備がほぼ完了しており、効果を発現する為に堆積土砂の撤去と河口閉塞対策を実施し、治水安全度を確保する必要がある。 ② 事業の効率性： 用地取得が完了し、護岸整備率が95%に達しており、現計画を推進することが効率的である。 ③ 事業効果の発現状況： 浸水被害は概ね解消している。 | | | | |
| 8 今後の対応・見通し | ① 事業計画等：一部堆積した土砂等の撤去を実施し、平成24年度事業完了を目指す。 ② 対住民関係：特に問題なし。 ③ 執行体制等：現在の組織体制で特に問題なし。 | | | | |
| 9 対応方針 | <input checked="" type="checkbox"/> ① 事業継続(現計画) <input type="checkbox"/> ② 事業継続(見直し) <input type="checkbox"/> ③ 事業の中止 | | | | |
| 10 その他 (前再評価での主な意見等) | 自然を取り込んで、川を蘇生させることは大事な仕事である。地域住民の意識を環境問題を含めて高めていく必要がある。 都市部だけでなく地方の河川も汚濁が進んでいる。今後の河川のあり方について、視野を広く持って取り組んでほしい。 | | | | |

* 1事業概要の上段()は前再評価時点の計画